

# Aターン情報誌 あきた日和

AKITA BIYORI

発行／(財)秋田県ふるさと定住機構

## Aターン インタビュー

株式会社アキタ電子システムズ

野口 独伸 さん

「就職活動には、時間を惜します。」  
そしてAターンという大きな決断が  
本当に自分の希望ならば  
努力を惜しまないという  
気概を持って動く。  
力がなければ  
何も始まりませんからね。」



## データで見る Aターン登録者の就職

秋田の「今」がよく分かる

**あきた A・LA・CARTE**

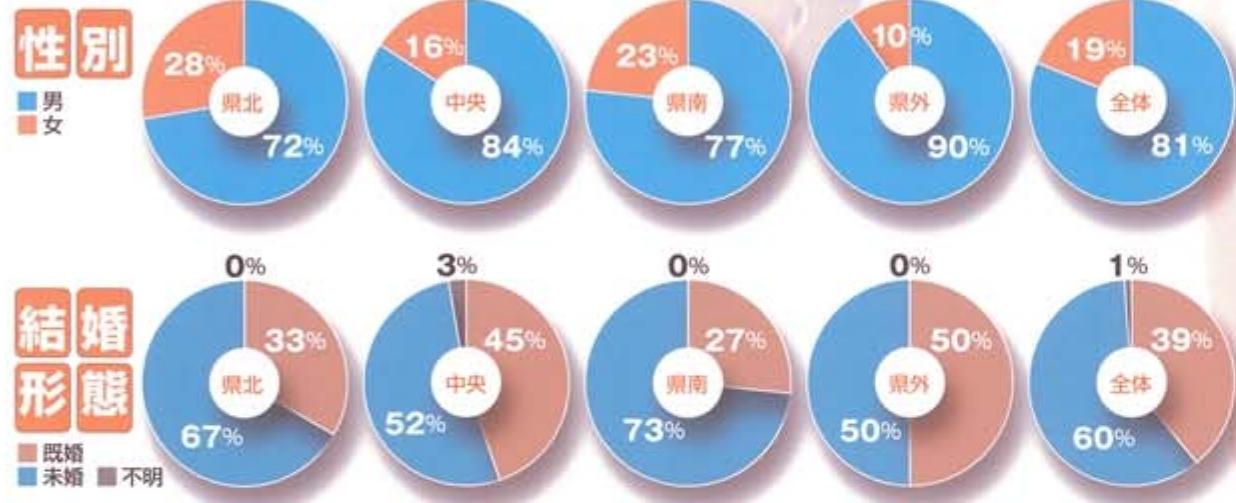
大仙市の旅

INFORMATION 平成18年度 8月イベント情報

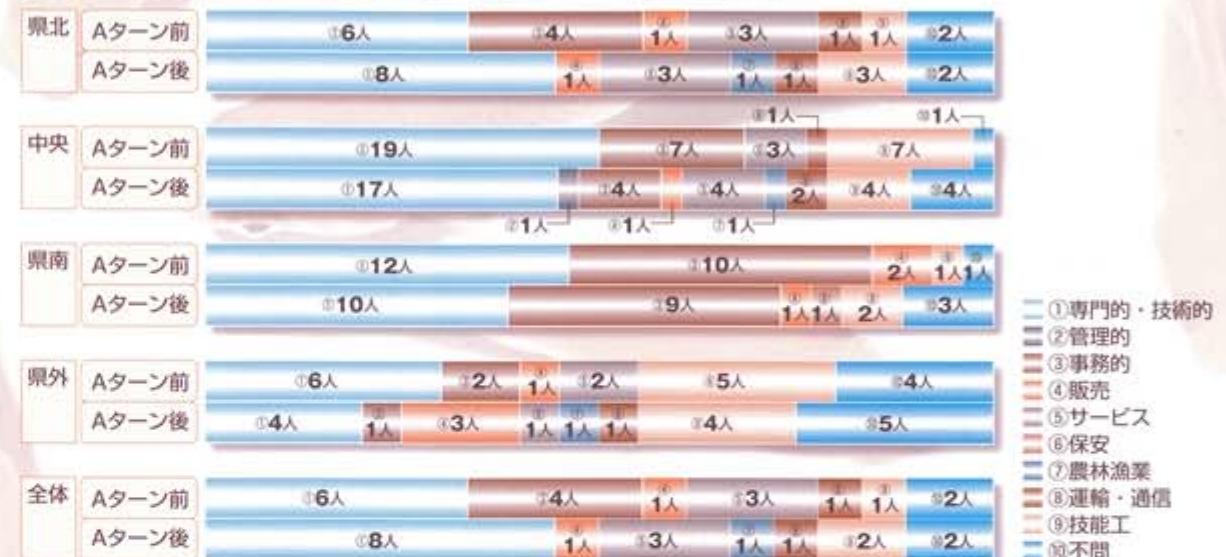
8月はAターン就職促進月間！

2006  
**夏号**

**vol.34**



## 希望職種と実際に就いた職種



- ①20歳未満
- ②20～24歳
- ③25～29歳
- ④30～34歳
- ⑤35～39歳
- ⑥40～44歳
- ⑦45～49歳
- ⑧50歳以上

- ①専門的・技術的
- ②管理的
- ③事務的
- ④販売
- ⑤サービス
- ⑥保安
- ⑦農林漁業
- ⑧運輸・通信
- ⑨技能工
- ⑩不問

## Aターン登録の状況についてはこのようになっています

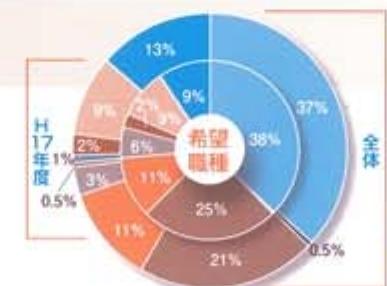
### 平成17年度中のAターン登録者の状況

昨年度一年間で281名の方が登録しました。  
その内訳は次の通りです。



### 全Aターン登録者の状況

平成18年5月末現在で2,242人が登録しています。  
その内訳は次の通りです。



| H17     | 全体会  |
|---------|------|
| 専門的・技術的 | 105人 |
| 管理的     | 1人   |
| 事務的     | 70人  |
| 販売      | 31人  |
| サービス    | 16人  |
| 保安      | 0人   |
| 農林漁業    | 0人   |
| 運輸・通信   | 7人   |
| 技能工     | 25人  |
| 不問      | 26人  |
| 全体会     | 821人 |
| 専門的・技術的 | 11人  |
| 管理的     | 472人 |
| 事務的     | 254人 |
| 販売      | 74人  |
| サービス    | 31人  |
| 保安      | 11人  |
| 農林漁業    | 31人  |
| 運輸・通信   | 57人  |
| 技能工     | 209人 |
| 不問      | 302人 |

## Aターンプラザ秋田の利用者については次のようになっています。

### Aターンプラザ秋田は平成18年4月に都道府県会館へ移転しています。

昨年度一年間で1,333名の方々が利用しました。これからも引き続き、求人情報や住宅情報はもちろんのこと、Aターンするにはどうしたらいいのか?秋田はどんなところ?など、分からないこと、不安に思っている事の相談に応じます。お近くにお越しの際に是非お気軽にお立ち寄り下さい。

# A TURN

株式会社アキタ電子システムズ

電気技術者

野口 独伸さん

秋田県由利本荘市出身  
昭和48年生まれ・32歳

## インタビュー

### Aターンのきっかけ

「私も妻も、以前からいつかは故郷に帰る、と決めていました。」とAターンの動機を話す野口さんは、現在秋田市河辺(旧河辺郡河辺町)にお住まいの32才。奥様と3才になるお子さんとの3人暮らしです。野口さんと奥様は共に秋田県出身。学校を卒業後、東京の会社に就職、結婚を機に奥様も上京し、東京で生活していました。

「そろそろ本格的にAターン活動してもいいかな、と考え始めた時にAターン

登録をしました。後はとにかく自分の経験が生かせる職場を探そうと、定住機構から送られてくる資料には必ず目を通し、Aターンフェアなどのイベントにも積極的に参加していました。

広告から情報誌にいたるまで、就職に関するものには全て目を通し、イベントにも足を運ぶ。自分の手と足を使って新しい生活を秋田で再スタートするべく、ベストな環境を作り出そうと努力したそうです。

### 転職するにあたって

そんな野口さんですが、転職については悩んだこともあったそう。

「家族にとって秋田に帰ることは大変メリットのあることだったのですが、自分では仕事を変えることに不安を感じていたのも確かです。」

大都市での暮らしに慣れた方々が、秋田という決して大きくはない地方都市での就職に不安を感じるのは無理ではありません。

「仕事は私にとって、生活を築き上げる上での基本軸となるもの。転職に関しては色々な条件等も含めて、決して手を抜きたくはありませんでした。職種や内容についても妥協はしたくなかったのです。」

仕事が生活に及ぼす影響を身に染みて分かっているからこそ、これでいい、と決断したくなかった。これがいい、と自分が納得したうえで決断したかったという野口さん。Aターン登録のち、リクエスト制度により、現在勤務するアキタ電子システムズから面接のリクエストがかかりました。

「この方法であれば自分が希望する職種により近いものに会う確率が多くなります。」と野口さん。「いわば、ねらい打ち方式ですね。(笑)」

#### ※リクエスト制度とは

Aターン登録者の資格・免許・経験などを「Aターン登録者情報」としてふるさと定住機構から県内企業へ提供し、企業がこの情報を基に希望する人材をリクエスト、Aターン登録者が希望する場合は面接を実施するシステム。

### 自分の足で情報収集を

Aターンを目指す方々にメッセージはありますか?

「就職活動には、時間を惜しまず。そしてAターンという大きな決断が本当に自分の希望ならば努力を惜しまないという気概を持って動く。動かなければ何も始まりませんからね。」

Aターン登録をしたらAターンフェアなどのイベントに足を運び、また次の行動へと、目的を失わず、けれど常に流動的に活動するようにしたと言う野口さん。

「そうして行動するうちに本当に自分が求める仕事内容や条件も絞り込まれていきます。このことを意識せずにただ盲目的なあちらこちらの就職活動をしていても残念な結果になるのではないでしょうか。もっと悪いのは秋田に移りたいな、とぼんやり考えているだけの状態が続くことでしょう。それではなんの結果も出せません。本当に必要なことを見極めるのも重要なプロセスですから、活動しながら答えを出していかないと。」

雇用という判断を下してくれた会社にも、今まで成長させてくれた会社に

も、誠実に丁寧に誠意をもって対応していく。そうすることでしか自分の決断に忠実にはなれないのではないかでしょうか、と野口さんは言います。

「今自分が手にしている充実感はそうして選択して得た結果ですから、大切に、より実りあるものにしたいですね」と微笑む野口さん。これからますますの活躍が期待できそうです。



### Aターン採用を語る

業務本部 総務部  
人事労務グループマネージャー 金 成幸さん

#### ●野口さんを採用した理由を教えて下さい。

前職の実績を生かし、即戦力として会社に貢献してくれるであろうと判断しました。半導体設計エンジニアとして、そして他の専門的な知識を必要とする分野において、彼の豊富な経験と能力は当社が期待し、求めていた人物像とマッチングすると考えての採用です。はやくも期待以上の成果を上げてもらっています。

#### ●今後野口さんに期待することはなんですか?

仕事実績はもちろんのこと、彼という人物を評価した上で採用でしたので、ハードとソフトの両面で彼の実力を発揮してもらいたいと思います。仕事は組織として動くもの。彼の人間的に柔軟な部分を生かして、他のメンバーをサポートし、チームに貢献して欲しいです。

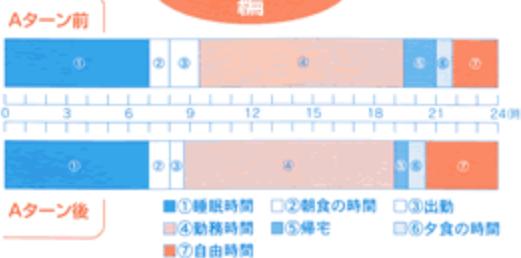


株式会社アキタ電子システムズ  
秋田県秋田市雄和相川字後野85  
TEL 018-886-4171 FAX 018-886-2917  
LSI設計および各種ソフトウェア開発、販売など幅広い開発設計を扱う。1969年アキタ電子(株)として発足、2002年に(株)アキタ電子システムズと社名変更。代表株主として(株)日立製作所、資本金4億8千万円。



### データで見る

#### TIME 編



#### MONEY 編



秋田の暮らし

# 大仙市の旅



東京からのアクセス  
秋田へは…飛行機か秋田新幹線こまちで  
〈飛行機〉秋田空港からエアポートライナー  
(直通タクシー 018-867-7444) で  
☆大曲駅まで約60分 (片道2,500円)  
(J R) 秋田駅から  
(秋田駅予約センター 050-2016-1600)  
☆奥羽本線で大曲駅まで約60分  
(片道950円)  
☆秋田新幹線こまちで大曲駅まで約30分  
(片道2,610円)



秋田県南の内陸部に位置し、東は奥羽山脈、西と北を雄大な出羽の山々に囲まれる大仙市。季節ごとに鮮やかな景色を見せるこの都市は、古くから交易の要衝であり、歴史ある史跡、神社などが点在しています。現在でも鉄道や幹線道路などの結節点として重要な拠点であり、首都圏からの一日行動圏をもつ立地をいかした観光都市としても発展を続けています。今回はそんな多彩な顔を持つ大仙市をご紹介します。

## ① 全国花火競技大会

日本各地から選抜された花火師が、日本1の名をかけて技を競います。花火師が自らの手で打ち上げる全国的にも最高水準の花火競技大会。会場である雄物川の河川敷は、背景に山を望み、手前に流れる川の水面に光の残像が映るという、花火観賞には絶好のロケーション。技術の粋を集めた夜空に咲く光と音の芸術は、見る人に震えるほどの感動を与えてくれます。平成18年度第80回大会は8月26日土曜日に開催されます。(雨天決行・大風雨順延)

■問／大仙市商工会議所 ☎0187-62-1262

## ② まほろば唐松 能楽殿

秋田県で唯一の本格的な能舞台。毎年一流の演者によって繰り広げられる幻想的な春の薪能、秋の定期公演の他、人形芝居、音楽公演などが行われます。京都西本願寺の能舞台を模して造られ、その堂々たるたたずまいは、県内だけでなく県外からの観光客も訪れるほどの素晴らしさです。

■問／まほろば唐松 能楽殿 ☎018-892-3500

## ③ 国指定史跡 払田柵跡

行政、軍事、儀式等が行われていたといわれる平安時代初期の役所跡。旧六郷町議員であり、小説家、郷土史の研究家としても知られる後藤宙外によって研究され、古代の城柵跡であることが明らかになりました。外郭の大きさは東西約1370m、南北約780mで橢円形をしており、その規模の大きさは全国的にも珍しく、1931年に国史跡にされました。予約をすると「柵の案内人」による歴史探索が楽しめます。

■問／払田柵総合案内所 ☎0187-69-2397  
「柵の案内人」のご予約は  
問／大仙市役所仙北総合支所 ☎0187-63-3003



## 体・験・コ・ー・ナ・ー

わくわく貼つき体験!

### Ⓐ 「餅の館」まがり家みずほの家

「餅の館」は、様々な行事に欠かせない餅の食文化を保存、継承していくために1989年に建設されました。「豆餅」「よもぎ餅」などの一般的なものから、赤と白の餅を重ねたお祝い餅、子宝に恵まれるようにと願をかけたお餅まで約400種類を超えるお餅のレプリカが展示されています。師範代の指導のもと昔ながらの杵と臼を使った餅つきが体験できる他、道場主の定める日に段位認定イベントも行われています。1週間前までに予約が必要。

■問／大仙市役所  
仙北総合支所 ☎0187-63-3003



### ④ 秋田県立農業科学館

秋田県内で数々の郷土文化を生み出した農業。その発展とともに自然科学、産業経済を学ぶ場として1991年に開設された施設です。農業の歴史、近代技術の展示の他、年間を通じて、熱帯、亜熱帯の花や果物を観察できる热带温室などがあり、各種イベントの他、収穫時期には果樹園で果実もぎ取り体験もできます。

■問／秋田県立農業科学館 ☎0187-68-2300



### ⑤ マインロード荒川

佐竹藩の重要な財源となり、1940年まで全国屈指の銅山として栄えた荒川鉱山は、今はレジャースポットとしてその最盛期の姿を現代に伝えています。繁栄を物語るエピソードも豊富で、当時は学校や病院、娯楽劇場、商店街などがあったほど。採掘の様子を再現した展示室や、タイムトンネルコーナーでは映像やジオラマも楽しめます。

■問／マイクロード  
荒川 ☎018-894-2255



雄大な自然を体験!

### Ⓑ 真木真屋県立自然公園

岩手県境に南北約25kmに渡って広がり、白岩岳や薬師岳などの標高1,000m~1,200m級の山々が並ぶ山岳公園。見どころの一つである全長約7kmの真木渓谷は、ブナなどの広葉樹原生林に覆われ、紅葉時には絶景のハイキングコースとなります。多くの太公望が集まる渓流釣り場として知られる他、ロッククライミングスポットとしても有名。川口渓谷は山肌に天然の秋田杉が生い茂り、数々の美しい滝が流れるV字谷。樹齢1000年以上ともいわれる名木「オブ山の大杉」が県内1の太さを誇ります。

■問／大仙市役所太田総合支所 ☎0187-88-1111

どきどきお宝も体験!

### Ⓒ 線刻千手観音等鏡像(国宝)

東北の地に、仏教文化の花を咲かせた奥州藤原家の関わりをしめす古鏡『線刻千手観音等鏡像』を納める水神社では、毎年8月17日に1時間だけこの御神体を開帳します。神代の時代から太陽神の象徴とされ、中仙地域には数多くの神鏡が祀られていますが、この御神体は県内唯一の国宝。青銅製で今から約1200年前の作といわれています。レプリカは中仙町民会館Don-Pal (ドンパル) で1年中展示されています。

■問／大仙市役所中仙総合支所 ☎0187-56-2111

## 登録者連絡用はがき

### ■住所変更連絡欄 (変更後の住所等を記入)

〒 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

### ■封筒の種類 (どちらかに○印)

白封筒  定住機構の名前入り封筒

Aターン希望登録内容を変更したい場合や求人情報などの資料請求、または情報誌へのご意見、ご要望、今後取り上げて欲しい事項等ございましたら、お気軽にお寄せください。

氏 名 \_\_\_\_\_ 登録番号 \_\_\_\_\_  
生年月日 岁和 年 月 日 生  
登録住所 〒 \_\_\_\_\_

□